

# 香焼中だより

長崎市立香焼中学校  
学校だより 特別号  
令和4年 1月12日発行  
発行：校長 三浦 剛史  
文責：教頭 川口 猛



希望みなぎる若草の 力の限り学ばなん  
新しき世の人となる 尊き道をそのわざを  
香焼 香焼 我らの中学校 (校歌2番)

奉規自主  
仕律自主

## 学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました

学校評価アンケートの結果をお知らせします。生徒の評価の平均は3.0であり、生徒の肯定的評価(3と4の合計)の割合は、80%以上になりました。昨年度とほぼ変わりません。保護者の評価は、平均は2.9で、肯定的割合は昨年度と比較すると1%落ちて79%となりました。

項目によっては、評価が低いものがあります。特に、「家庭学習の習慣化」については、肯定的割合が生徒60%、保護者が53%、教職員が30%と低くなっており、平均値も三者とも3.0を下回っています。また、「分かりやすい授業」のポイントも例年と変化なく、学力向上に直接係る事柄について数値の上昇はないといえます。学力向上に係る本校の重要な課題であり、家庭学習の習慣化と学習用PC(タブレットP)の活用を含めて、授業改善一層注力してまいります。

また、朝食をきちんと摂っているかについては、生徒の評価に対して保護者・教職員の評価のポイントが低く、周囲の大人はまだできていないと評価しています。学力向上の土台をつくる上でも、食育は大変大切です。食生活も含めて規則正しい生活の推進を家庭と連携して進めるとともに、本校の課題である自己肯定感を育てながら、悩み相談や個に対応した指導を一層進めていきます。

なお、アンケートは、4：あてはまる 3：ややあてはまる 2：あまりあてはまらない 1：あてはまらない の4通りで答えていただきました。

| 項目 | 評価内容         | 評価の平均値                      |     |     |     |
|----|--------------|-----------------------------|-----|-----|-----|
|    |              | 生徒                          | 保護者 | 教職員 |     |
| 1  | 教育目標         | 教育目標を達成している。                | 2.9 | 2.8 | 2.7 |
| 2  | 学校の雰囲気       | 明るく楽しい雰囲気である。               | 3.1 | 2.8 | 2.8 |
| 3  | 生徒指導         | ルールやマナーを身につけている。            | 3.0 | 2.9 | 2.6 |
| 4  |              | あいさつをよくしている。                | 3.2 | 2.9 | 3.0 |
| 5  |              | 教職員は悩みや相談に親身に対応している。        | 2.9 | 2.9 | 3.0 |
| 6  | いじめ防止対策      | 学校はいじめ防止の対策をとっている。          | 3.3 | 2.8 | 3.3 |
| 7  | 人権教育         | 生命や人権を尊重しようとする心が育っている。      | 3.2 | 3.0 | 2.8 |
| 8  | 平和教育         | 平和の大切さを感じ、その思いを発信しようとしている。  | 3.5 | 2.9 | 2.9 |
| 9  | 特別支援教育       | 学校は教育的ニーズに応じた教育を行っている。      | 3.3 | 2.9 | 3.2 |
| 10 | 特色ある学校づくり    | 伝統や校風、地域の実態に即した教育を行っている。    | 3.0 | 2.9 | 3.0 |
| 11 | 学習指導         | わかりやすい授業を行っている              | 2.8 | 2.8 | 3.1 |
| 12 | 教育課程         | 家庭学習の習慣が身につけている。            | 2.7 | 2.6 | 2.1 |
| 13 | キャリア教育       | 将来の進路や職業について適切に指導している。      | 3.1 | 2.8 | 3.2 |
| 14 | ICT教育        | ICTを活用してわかりやすい授業づくりを実践している。 | 3.3 | 2.9 | 2.9 |
| 15 | 保健・衛生        | 衛生管理に努め、健康に関する教育を行っている。     | 3.1 | 3.0 | 3.2 |
| 16 | 体力向上         | 早寝・早起き・朝ごはんの習慣が身につけている。     | 2.8 | 2.7 | 2.4 |
| 17 |              | 体力向上に努めている。                 | 3.4 | 2.8 | 3.0 |
| 18 | 食育           | 食に関する教育活動をすすめている。           | 2.8 | 2.9 | 2.8 |
| 19 | 安全管理         | 生徒の安全に気を配っている。              | 3.2 | 3.0 | 3.3 |
| 20 | 情報提供         | 学校の状況は通信やHP等で知ることができる。      | 2.9 | 2.9 | 2.7 |
| 21 | P T A・地域との連携 | 学校はP T Aや地域との連携がとれている。      | 2.8 | 2.9 | 3.2 |
| 22 | 環境整備         | 教育環境が充実し、整備されている。           | 2.7 | 2.9 | 2.6 |
|    |              | 平均                          | 3.0 | 2.8 | 2.9 |

## <各項目について>

### ①について（学校経営）：項目1・2

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う様々な制約や変更、見通しがなかなか立たない状況の下で、生徒・教職員は学習や学校行事、諸活動を通して、学校教育目標達成のために努力しています。一人一人の成長について、十分達成しているとは言いきれませんが、諸活動では、いきいきとした姿が見られ、コロナ禍の中では貴重な諸活動を通して有意義な時間を過ごし、そして、学習をしている様子がうかがえます。そして、その中で、一人一人が少しずつ成長をしていることを感じています。しかし、主体的で、対話的な深い学びを実現するには、生活・学習面において生徒自身が課題を主体的に把握する力を育てることが必要だと考えています。個人として、そして、集団として、課題解決のためにどのような努力が必要かを考えさせながら、学校はその解決のために、具体的な支援を行い、全職員が共通認識を持って、いじめがなく落ち着きのある「あいさつ」「笑顔」が輝く学校で、個に対応した学びの環境づくりに努めます。

### ②について（心の教育）：項目3～9

落ち着いた学校生活を維持することは、学力向上を考える上で大切です。今回の学校評価では、昨年度と比較すると規範意識についての数値は、ほぼ同じですが、今年度第1回目と比較した場合には、数値より下がりました。教室や廊下での落ち着きのある言動は依然として課題が残っています。また、本年度も、SNSトラブルがありました。各家庭におけるネット使用のルールの設定やそのルールの遵守率が低く、学力向上の阻害要因ともなっています。ネットに係るルールを含めた規範意識の向上を、学校・家庭・地域の3つから進めていきたいと思ひます。

生徒自らが「気づき、考え、行動する」資質を高めることが、規範意識の向上につながると考え、そのために、気持ちよいワンストップ挨拶の徹底と、生徒会活動・係活動等を充実させていきたいと思ひます。自治能力を高める指導・支援を続け、集団として、個人としての達成感を持たせることで、正しい規範意識を身につけさせていきたいと考えています。併せて、自分の行動を一旦振り返る余裕や相手の立場に立って考えようとする心を育て、思いやりの心の醸成を図りたいと思ひます。

また、日頃から観察や生活ノートの点検を通して生徒理解に努め、一人ひとりに応じたきめ細やかな指導・支援を今後も心がけていきます。時を逸しない相談活動を続け、充実させていきたいと思ひます。

### ③について（確かな学力）：項目10～14

家庭学習の習慣化については、学力向上の大きな柱であり、本校の重要課題です。この項目が生徒・保護者・教職員の三者ともかなり低い評価となりました。自主的な学習ノートの提出指導を継続して行うとともに、各教科における課題提出による学習の習慣化も視野に入れて対応していきたいと考えています。また、コロナ禍ではありますが、その中で実施可能なキャリア教育を精選・充実させ、将来を見据えて自身の行動を考えていく資質を育てたいと思ひます。また、生涯学習の観点からも、そして、学力向上にとって、学習規律を身に付けさせることが重要だと考えています。日々の授業で定着実践していきます。

そして、新学習指導要領の「主体的で、対話的な深い学び」の実現に向け、より一層ICT機器の活用を推進し、基礎・基本の徹底や「ことば」の活用と表現力の育成を意識した授業改善・課題の提出に取り組んでいきたいと思ひます。併せて、小学校と連携して義務教育9カ年を見越した指導を今後も推進していきます。なお学習用PC（タブレットPC）の活用事例研修等を重ね、学力向上に努めます。

### ④について（健やかな体）：項目15～18

早寝・早起き・朝ごはんの習慣と体力向上は、低い評価となりました。家庭での時間の使い方（SNS等のメディアも含めて）を各家庭と連携して考えていかなければならない状況です。コロナ禍ではありますが、PTA活動を通して、各家庭への啓発できる事業を展開していきたいと思ひます。2月18日（金）には、PTA主催で、長崎県フィルタリング等実践講座を実施予定です。また、次年度も命の講演会、香焼ファミリー講演会を開催する予定です。コロナ禍ではありますが、その中で可能な方法を講じ実施をする予定です。そして、諸講演会を通して健やかな体と豊かな心を育むための大人の役割を意識した啓発の機会にしていきたいと思ひます。

保健・衛生面では、生徒も日々の点検活動を確実にに行っています。そして、消毒、換気、うがい、手洗い、歯磨き等の習慣化が図るとともに、新型コロナウイルス感染症対策を継続中です。引き続き、換気、消毒、うがい、手洗い等の徹底を図り、感染防止に努めます。

### ⑤について（信頼される学校）：項目19～21

「安全管理」保護者から比較的高い評価をいただいています。今後も、安心・安全な学校づくり及び地域に愛される学校づくりに努力していきます。また、地域・保護者の支えがあってこそ生徒の活動が成り立っていることを伝えていきたいと思ひます。しかし、学校からの情報発信については、その機会・量ともに少なかつたと考えています。学校から地域や家庭に対して、個人情報保護に留意しながら情報発信を推進します。

コロナ禍で地域行事への計画的参加を促すことが難しい状況も時としてありますが、町づくり協議会が主催する地域行事への積極的な参加を働きかけていきたいと思ひます。また、情報提供や諸活動を通して地域連携を図り、生徒の健全育成に努めます。

### ⑥について（教育環境）：項目22

一昨年の台風10号による復旧工事は完了しました。それ以外の校舎の老朽化にともなう修繕・補修すべき箇所や施設点検の結果、修理を要するところは、その都度市教委に改修を依頼し、多くのことが修理・修繕されています。老朽化は否めませんが、今後もその都度対応していきます。

ご多用な中でのご協力、誠にありがとうございました。

